

平成 29 年 11 月 2 日

(公社)埼玉県介護老人保健施設協会  
会長 小川郁男 様

施設名 カノープス・羽生  
氏名 内田貴大

## 研修会報告書

研修会名	看取り時の介護士としての関わり方				
日時	平成29年11月2日				
会場	県民活動総合センター				
講師	佐久間 紀香氏				
参加人数	14名				
研修委員 (氏名・施設名)	菊池俊行(鶴寿の里ナーシングホーム) 平沼朱美(ひかりヶ丘) 坂本智之(秋桜) 平賀学(北埼玉ヘルスケアビレッジ) 内田貴大(カノープス・羽生)				
研修会のテーマ	看取り時の介護士としての関わり方				
研修会の評価	アンケート回収枚数	14 枚	3. グループワーク	#### 0	
	1. 研修内容と目的の一致	3.9 5	4. 研修会の進め方	4.1 5	
	2. 講義に対する評価	①	4 / 5	～総合評価点～	12 15
		②	/ 5		
③		/ 5			
④		/ 5			
総 評	(研修会開催後の反省会での内容や研修委員としての感想等を記述)				
	今回介護士としての看取りの研修会に参加しました。看取りは、最後までその人らしく家族の思いを 考えながら職員の声かけを行いながら想いを聴きながら心のケアが大切なのと、緩和ケアやエンゼル ケアについても講義、エンゼルメイクは実演を交えながら教えていただき勉強になりました。				
	看取りに関しては実際に行っている施設や行っていない施設もありましたので、看取りについての知識を 得ることができたのではないのでしょうか。				
	今回の研修会の反省としては、参加人数が定員の半分以下だったことです。参加者を募ったのですが、 人数が集まらず残念でした。				
	日頃から利用者様との関わりががいに重要か研修を通して再認識できたと思っています。				

\* アンケート結果の詳細については、別紙添付資料「研修会アンケートのまとめ」を参照。